年金者連盟の概要

【設立】

昭和 51 年 4 月 沖縄県市町村職員年金者連盟 設立

【経緯】

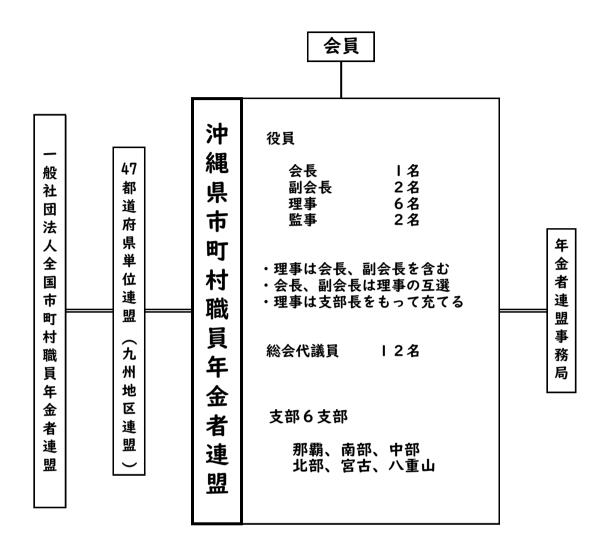
市町村職員年金者連盟は、当初北海道連盟など合わせて II 連盟で全国連盟として結成されました。その後各都府県において全国連盟の運動方針、主旨目的に賛同が高まり、沖縄県においても共済年金受給者の生活を守り年金制度を維持するための活動の必要性を認識し、市町村退職者の有志で立ち上げ「沖縄県市町村職員年金者連盟」が設立されました。現在、一般社団法人全国市町村職員年金者連盟(会員数約 36 万人)と 47 都道府県の単位連盟が加盟する団体として活動しております。

【目的】

市町村職員年金受給者相互間の親睦と研鑽を図るとともに、経済情勢に即応する適正な年金制度の改善確立を期することを目的とする。

【主な活動】

- 土済年金制度の改善確立、年金受給者の生活安定を求める陳情要望活動
- 2 会員相互の親睦、福利厚生事業
- 3 その他共済年金制度等に関する情報提供



【支部組織】

県内6支部、下記の市町村で構成されています。

支 部	組織する市町村(旧市町村名)
那覇支部	那覇市
南部支部	糸満市、豊見城市、南風原町、与那原町
	南城市(旧佐敷町、大里村、玉城村、知念村)
	八重瀬町(旧東風平町、具志頭村)
	久米島町、渡嘉敷村、座間味村、粟国村
	渡名喜村、南大東村、北大東村
中部支部	沖縄市、宜野湾市、浦添市
	うるま市(旧具志川市、石川市、勝連町、与那城町)
	嘉手納町、北谷町、読谷村
	西原町、中城村、北中城村
北部支部	名護市、国頭村、大宜味村、東村
	本部町、今帰仁村、恩納村、金武町
	宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村
宮古支部	宮古島市(旧平良市、城辺町、下地町、上野村、伊良部町)
	多良間村
八重山支部	石垣市、竹富町、与那国町